

委託訓練カリキュラム

訓練の種類別 (該当する項目は「✓」印)			資格の取得をめざす訓練	✓	職場見学等を実施する訓練		
訓練科名		介護職員初任者養成研修科(2か月)		就職先の 職務・仕事	高齢者施設・障がい者施設・高齢者居宅 サービス事業・障がい者就労支援事業所・放 課後デイサービス等		
訓練期間(定員)		2か月(20人)					
訓練受講生の条件		特になし					
訓練目標 (仕上がり像)		介護職員初任者研修課程の修了を目的とし、介護に従事する者としての心構えを始め、より実践的な知識・技能を習得する。					
訓練概要		介護や障がい者支援従事者として必要な基礎知識を学び、それに基づく介護技術を身につける。					
訓練修了後に 取得できる資格		名称(介護職員初任者養成研修科)認定機関(特定非営利活動法人次世代育成・少子化対策研究会)					
訓練内容	DL	科目		科目の内容		時間	
		学科	職務の理解	①多様なサービスの理解 ②介護職の仕事内容や働く現場の理解		8	
			介護における 尊厳の保持・自立支援	①人権と尊厳を支える介護②自立に向けた介護 ③人権啓発に係る基礎知識		12	
			介護の基本	①介護職の役割、専門性と多職種との連携②介護職の職業倫理③介護における安全の確保とリスクマネジメント④介護職の安全		8	
			介護・福祉サービスの理解と 医療との連携	①介護保険制度②医療との連携とリハビリテーション③障がい者総合支援制度およびその他制度		11	
			介護における コミュニケーション技術	①介護におけるコミュニケーション②介護におけるチームのコミュニケーション		8	
			老化の理解	①老化に伴うこころとからだの変化と日常 ②高齢者と健康		8	
			認知症の理解	①認知症を取り巻く状況②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活④家族への支援		8	
			障がいの理解	①障がいの基礎的理解②障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かわり支援等の基礎的知識③家族の心理、かわり支援の理解		5	
			振り返り	①振り返り②就業への備えと研修終了後における事例		5	
			修了評価	介護職員初任者研修の習得度テスト		2	
			安全衛生①	介護現場における腰痛予防や感染症予防等の安全衛生		3	
			働くことの基本ルール	厚生労働省労働基準局監督課「知っておきたい働くときのルールについて」及び全国社会保険労務士会連合会「働くときの基礎知識」参照しおこなう。		3	
		実技	こころとからだのしくみと 生活支援技術	ア 基本知識の学習イ 生活支援技術の講義・演習ウ 生活支援技術演習		91	
	○		安全衛生②(デジタル技術等を 応用した介護支援)	介護ロボット・入浴リフト・介護用具の使用を体験し腰痛予防・介護事故による介護離職の減少をはかる。		3	
	○		介護職としての 働くことの基本ルール(モラル)	介護職としてのやりがい(満足感・楽しみ)、モラルや心構えを伝え意欲の向上を目指す。		3	
	○		就職支援	自己理解、社会人基礎力、コンプライアンス、コミュニケーション能力の向上、ビジネスマナー		12	
				履歴書の作成、職務経歴書の作成(PCを活用した作成支援)、SSTを活用した模擬面接		9	
		職場見学	準備セミナー、実践現場を見学することで得られるフィールドワーク、振り返りセミナー		9		
		キャリアコンサルタント	自己理解、仕事理解、啓発的活動の促進、意思決定支援、個別面談		8		
訓練時間総合計						216 時間	
学科		81 時間		実技	94 時間	就職支援	41 時間

※DL(デジタルリテラシー):訓練分野の特性に応じた基礎的なデジタルリテラシーの要素を含む

【訓練実施施設名】

大阪狭山福祉総合学院

【所在地】

〒589－0016

大阪狭山市大野西1237－1 福祉総合施設「天青の郷」内

【電話番号】

072－368－1237

【最寄り駅】

南海高野線 金剛駅(徒歩 40分・距離 3. 3km)

泉北高速鉄道 泉ヶ丘駅(徒歩55分・距離 4. 5km)

金剛駅・泉ヶ丘駅各駅より南海バスより15分

南第二小学校前 下車後バス停より徒歩3分

【最寄り駅からの地図】

